

世界と日本の15テーマを「政治哲学」で徹底解明!

Weekly
Toyo Keizai

週刊 東洋経済

www.toyokeizai.net

2010
8/14-21

【合併号】
定価690円

「哲学」入門

実践的

Philosophy

混迷する現代社会を生きる
ビジネスパーソンのための

不安を解消する手助けになるのが「哲学」

『これからの「正義」の話をしよう』著者

マイケル・サンデル教授が語る「哲学力

フェ」全国へ／大前研一氏の誌上哲学講義

第2特集
経済書・政治書
Best 40
(2010年上期)

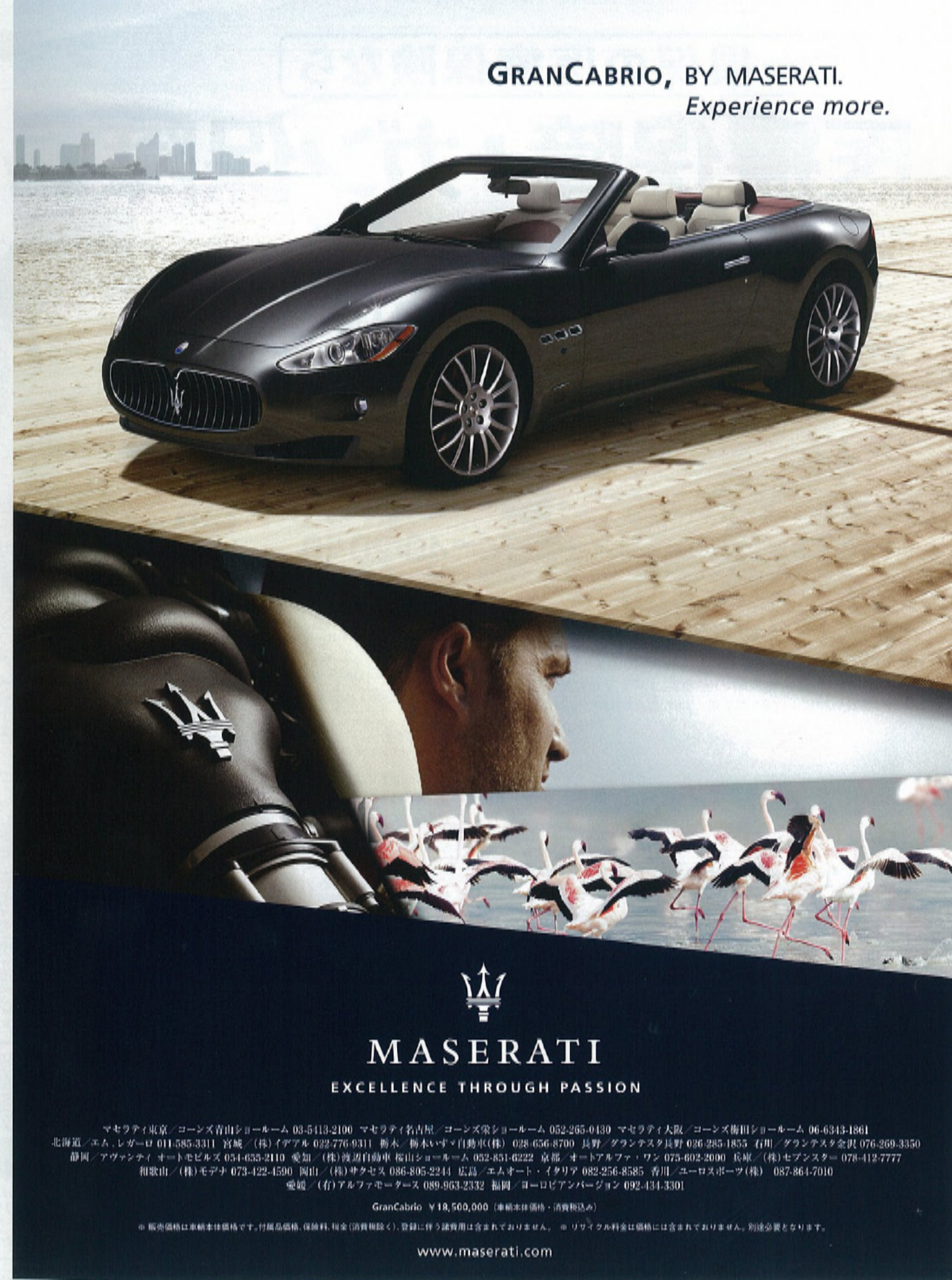
東洋経済
2010 8/14-21
合併号
定価690円

特集
実践的「哲学」入門

東洋経済新報社
東京都中央区日本橋本町二丁目

定価 690円
本体 657円

GRANCABRIO, BY MASERATI.
Experience more.



MASERATI
EXCELLENCE THROUGH PASSION

マセラティ東京/コネクス青山ショールーム 03-5413-2100 マセラティ名古屋/コネクス栄ショールーム 052-265-0130 マセラティ大阪/コネクス梅田ショールーム 06-6343-1861
北海道/エム・レジャーロ 011-585-3311 宮城/(株)イデアール 022-776-9311 栃木/栃木いすゞ自動車(株) 028-656-8700 長野/グランテスタ長野 026-285-1855 石川/グランテスタ金沢 076-269-3350
静岡/アヴェンティ オートモビルズ 054-635-2110 愛知/(株)渡辺自動車 桜田ショールーム 052-851-6222 京都/オートアルファ・ワン 075-602-2000 兵庫/(株)セブンスター 078-412-7777
和歌山/(株)モテナ 073-422-4590 岡山/(株)サクセス 086-805-2244 広島/エムオート・イタリア 082-256-8585 香川/ユーロスボーツ(株) 087-864-7010
愛媛/(有)アルファモータース 089-963-2332 福岡/ヨーロッパバージョン 092-434-3301

GranCabrio ¥18,500,000 (車本体価格・消費税込み)

※販売価格は車本体価格です。付属品価格、保険料、税金(消費税除く)、登録に伴う諸費用は含まれておりません。 ※リサイクル料金は価格には含まれておりません。別途必要となります。

www.maserati.com

雑誌20133-8/21



4910201330805

00657

Printed in Japan 印刷・製本 大日本印刷株式会社



ファーストエスコ

関西事業所
カーボンマネジメント
部長代理
川見 俊之



代表取締役社長
三輪 陽通

取締役
及川 謙



イースクエア

環境推進室長
増田 孝

環境推進室
小椋 信明



ユニ・チャーム



山武

ビルシステムカンパニー
マーケティング本部長
福田 一成

国内クレジット制度を価値創造のツールに。 ESCOに、オフセットに 活用法の工夫で広がる 国内クレジット

Chapter 3 10月2日号掲載予定
Chapter 2 9月4日号掲載予定
ケーススタディ Chapter 1

国内クレジット推進協議会

「国内クレジット制度」は、京都議定書のCO₂ 6%削減目標に向けた国内のCO₂排出量取引制度だ。大企業などが中小企業などに資金・技術を提供し、そこで得たCO₂削減量を自社の削減量に組み込むことで、自主行動計画の削減目標達成等を促す制度として2008年にスタートした。以来、この制度によって認証される和製CO₂クレジットは、多様な形で広がりを見せている。

制作・東洋経済広告企画制作部

省エネをCO₂削減事業に進化

山武、加森観光(北海道)

洞爺湖サミットで、国際メディアセンターが設置されたのが北海道留寿都村のリゾートホテル「ルスリゾート」。

経営母体である札幌市の加森観光と省エネ事業を手掛ける山武がエネルギーコストを削減するESCOプロジェクトを実施した。そこに、国内クレジット制度を活用することでCO₂削減価値を創造。環境効果を実体化する取り組みに昇華させた。

ESCOは、省エネのための技術・資金サービスを提供し、そのエネルギーコスト削減効果から対価を得る事業。関係各社が得意な分野でリスクを分担し、将来のエネルギーコスト削減を原資としてプロジェクトを実施するため、双方にメリットがある。ルスリゾートでは、山武が空調設備にインバーター機器を導入。消費電力コストを大幅に削減した。

この公式な証明にはならない。公的な制度の中で第三者機関の審査を受け、認証されたものがCO₂削減量として評価される。ルスリゾートの場合、2009年度361トンのCO₂を削減して、189トンの設備導入の補助金分が割り引かれる。国内クレジット認証を受けた。クレジットは、自主行動計画に参加している山武のCO₂削減分として算入。加森観光はCO₂クレジットの代金を山武から受け取ることもできた。何よりも、洞爺湖サミットを機に獲得した環境保全に貢献する企業という評価を、確固たるものにした意義は大きい。

国内削減分でカーボン・オフセットの 価値を向上

ユニ・チャーム

ユニ・チャームは「吸収力を変えずに、より薄い省資源型商品が開発されたのを機に」(環境推進室・小椋信明氏) 環境に配慮した紙おむつの取り組みを本格化している。そこで商品ライフサイクルから排出されるCO₂を、別の場所で行ったCO₂削減事業の削減分でオフセット(相殺)するカーボン・オフセットに着眼。

2008年から毎年、製造・廃棄過程等で排出されるCO₂をオフセットすることができ、CO₂クレジットを商品に付けるキャンペーンを展開している。今年1~2月には、ペーパーおむつ「ムーニー」シリーズバックの製造時に排出されるCO₂1.6kgを相殺し、環境にやさしい紙おむつとして訴求した。その原資とな

たCO₂クレジットこそ国内クレジット制度から生まれたものだ。ユニ・チャームは、イースクエアが全国の自治体、社会福祉法人、第1次産業等のCO₂削減事業を支援するために始めた「国内クレジット地域活性化支援プログラム」に参加。青森県の社会福祉法人「伸康会」に3施設が、灯油燃料のボイラーを木質ペレット燃料のバイオマスボイラーに換えたことに伴うCO₂削減分、100トンを始め、国内クレジット2300トンを導入した。

た商品が競争力を発揮するようになる中、ユニ・チャームの増田孝・環境推進室長が「外国で生まれたクレジットより、国内クレジットの方が身近で関心も集めやすい」と語るように、「国産」のクレジットが価値創造に大きく寄与するともいえる。

地域の理解を高め ビジネス拡大にも弾みを

三光(鳥取)

鳥取・島根両県を中心に廃棄物処理・リサイクル事業を展開する鳥取県境港市の三光では、国内クレジット制度の活用が地域からの共感と理解の獲得につながっているようだ。

「我々の事業は地域の理解が欠かせません」と三輪社長は続ける。「国内クレジットの獲得は地域協定の場でも評価をいただいています。一方、取引先にも環境に配慮した取り組みを求める動きが強まる中で5年前に取得した環境ISOが実際のビジネスにつながっているように、国内クレジットを獲得した実績によって顧客の厳しい選抜にも耐えていける。営業にも弾みがつくでしょう」と手ごたえを感じている。

きつかけは、サマル(熱)リサイクルの二環として焼却炉の廃熱で発生する余剰蒸気を利用する、高効率の小型発電機「スチームスター」(販売は神鋼商事)の導入。当初はエネルギーコスト削減が主眼だったが、もともと環境意識の高い三光では社内で国内クレジットの勉強会を開催していたこともあり、制度活用を決定。業界初のCO₂国内クレジットの獲得に至った。結果、電気代半減という大幅なコスト削減を実現するとともに、2009年度年間211トンのCO₂クレジットを獲得。先進的な事例として地元メディアでたびたび紹介されるなど「CO₂の三光」と言われるようになった。笑顔を見せる三輪陽通代表取締役社長も、

「確かに、三光と同じような問題意識を持っている企業は少なくないはずだ。」

国内クレジット制度は、ESCOを進化させるツールとして、カーボン・オフセットに活用できるCO₂クレジット創出の中核として、そして、地域や取引先から選ばれるためのお墨付きとして、新たなビジネスを生み出すエンジンにもなっているようだ。